

教育・用語委員会

委員長 麻 生 武 志

副委員長 宮 川 勇 生

委員 伊藤 昌春, 木下 勝之, 小西 郁生, 野田 洋一, 石川 陸男
岡井 崇, 小辻 文和, 中林 正雄 (以上10名)

1. 日本産科婦人科学会における卒後教育形態を整えるために, 教育・用語委員会の合同会議を開催し, 卒後研修プログラムの現状と問題点につき検討を行い, 研修制度の改善をすすめた.
2. 20世紀における産婦人科学の進歩に伴い, 各分野で今規定しておくべき用語を挙げるため, 産科婦人科用語集第4版, 産科婦人科用語解説集第2版の内容につき検討を行った.

卒後研修検討小委員会

委員長: 麻生 武志

委員: 伊藤 昌春, 木下 勝之, 小西 郁生,
野田 洋一

1. 卒後研修プログラムの現状評価として, 各研修施設での現状, 研修手帳の利用状況, 研修の到達度に関する評価等の実態調査を企画し, 研修施設の責任指導医のための講習会, 研修医との意見の交換会等の開催計画をすすめた.
2. 厚生省による義務化臨床初期研修制度と現行認定医制度との整合性および今後のありかたを討論し, 本委員会より minimum requirement など必要事項を提言できるよう検討をすすめた.
3. 認定医委員会との接点を確立し, 認定医試験問題の作成は中央認定医制度研修小委員会が行いその評価を本委員会が担当するなど, 協力体制につき検討をすすめた.

4. 出版企業などとの協力で教育教材(American college の和訳等), 教育用 CD-ROM の開発企画をすすめた.

産科婦人科用語・諸定義検討小委員会

委員長: 宮川 勇生

委員: 石川 陸男, 岡井 崇, 小辻 文和,
中林 正雄

1. 産科婦人科用語として収録されている用語の見直し, 新たに定義すべき用語に関する調査を行い産科婦人科用語集の改定をすすめた. 活動の一つとして, 全国の医育機関および専門委員会の関係者167名へ産科婦人科用語・諸定義の問題点をあげるよう要請し, アンケート調査を行った.
2. 教育・用語委員会各委員による見直し分担作業を開始し, 用語集と用語解説集の問題点や改善点を整理し, 最終的に他の専門委員会の意見を取り入れ集約していく作業をすすめた.